



国立大学法人 千葉大学
National University Corporation
Chiba University

ニュースリリース

平成21年8月17日
千葉大学 施設環境部

【身障者が学内環境の向上・エコ活動で活躍】

千葉大学では、施設環境部内に障害者10名、管理・監督者3名の13名体制で「教育環境整備グループ」を配置し、西千葉キャンパス環境保全活動等を行っている。

作業範囲は主要道路清掃を行うこととしているが、スポット的に部局の緑地や生垣等の清掃から枯れ枝収集・草取りも行い、更に雨天時などには学内部局のペットボトルのキャップ回収と容積圧縮で排出量の削減にも努めており学内より好評を得ている。

作業の安全には管理マネージャー1名及び2名の監督・指導者を配置し、労働環境の確認や体調・身だしなみ・安全の管理を行い、朝礼・ラジオ体操などによりグループに連帯感を生みだし、作業への意識向上にも繋がっている。

千葉大学は、同グループでの身障者雇用により法定雇用率を達成した。



- ・写真中のペットボトルキャップは約1,000個【約半日分】
- ・ゴミとして処分すると約8kg・CO₂の発生となるキャップですが回収してリサイクルすればポリオワクチンとして世界の子供達を支援できる。

本件に関する問い合わせ先 千葉大学施設環境部施設企画課（栗山）

:043-290-2118 Fax:043-290-2124 E-mail:ead2118@office.chiba-u.jp